

将棋日本シリーズ JTプロ公式戦 / TableMark こども大会

藤井聡太竜王「JTプロ公式戦」初優勝！

将棋日本シリーズ史上初、「こども大会」優勝者のJT杯覇者が誕生した

藤井聡太竜王が、斎藤慎太郎八段を破り、「JTプロ公式戦」初優勝。20歳での優勝は羽生善治九段の持つ最年少優勝記録（21歳2か月）を更新。また、藤井竜王は、2011年小学3年生の時、「こども大会」でも優勝。将棋日本シリーズに「こども大会」が加わり22年。大会史上初めて「こども大会」優勝者がJT杯覇者となった。

11月20日（日）決勝戦 開催結果

【実施概要】

タイトル：「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦」 決勝戦

日 程： 2022年11月20日（日）

場 所： 幕張メッセ 国際展示場4～6ホール（住所：千葉県千葉市美浜区中瀬2-1）

【JTプロ公式戦結果】

対 局： 斎藤慎太郎 八段（先手） 対 藤井聡太 竜王（後手）

結 果： 114手にて藤井竜王の勝ち



JT杯を手にする藤井聡太 新JT杯覇者



こども大会東海大会低学年の部で優勝
(2011年／小学3年生)

【「JTプロ公式戦」今日のハイライト】

振り駒は来場者の中から抽選で選ばれた方が行い、と金が3枚で斎藤八段の先手と決まる。両者得意の角換わりから、先手が積極的に先攻を狙う展開に。後手の△3三桂に対し、斎藤八段は薄くなった端を狙って敢然と▲1五歩と仕掛けるが、何か誤算があったようで後手が優勢に。後手からの△5五桂の攻めが厳しく、藤井竜王がそのまま押し切って勝利。昨年の準優勝の経験を生かして、出場4回目で初のJT杯覇者となった。

【対局前の両者のコメント】

藤井竜王「昨年は決勝でやられてしまいましたので、今回はその経験を生かして精一杯戦いたと思います。斎藤八段は居飛車党本格派で詰将棋が趣味というのも共通していて、対戦ができることをうれしく思います。（決勝戦は）見ていただく方に楽しんでいただけるよう、いい内容の将棋をお見せできればと思います。」

斎藤八段「JTプロ公式戦は出場するのも大変な棋戦ですので、決勝まで来られて大変うれしく思います。また決勝が藤井竜王というのも（笑）。藤井竜王はいつも安定してミスのない将棋を見せています。（決勝戦では）自分の一番のパフォーマンスが出せるように整えて臨みたいと思います。」

【勝利棋士 藤井竜王のコメント】

角換わり腰掛け銀になりましたが、斎藤八段が序盤から変化してきたので、それにうまく対応しないといけない展開になりました。48手目△6三金と上がったのは桂頭攻めに備える意味もありますが、飛車の横利きを通しておいた方が▲1五歩からの端攻めにも対応しやすいかと思ったもので。68手目△5一玉で、こちらの△5五桂が厳しいので優勢を感じました。

昨年の決勝戦は一直線の攻め合いで負けてしまいました。今回結果を出せたのはその経験もありますし、時間の配分についても意識したことが大きかったと思います。こどもの頃から楽しみにしていたJTプロ公式戦で優勝できたことは大変うれしく思います。

【講評】

両者得意とする角換わり腰掛け銀に進み、封じ手の局面で斎藤八段が▲1五歩と仕掛けました。紙一重の攻めでしたが、感想戦で斎藤八段は△2五香から飛車を取られる筋を軽視していたという発言がありました。結果論ですが▲1五歩では▲3三桂成△同銀▲5六歩といった展開や、△4九角に▲3八角と合わせる順であれば、まだまだ長い戦いになって斎藤八段としても持ち味を発揮できたかと思います。本譜の順では斎藤八段の力が出しにくい展開になってしまいました。藤井竜王は特に変わったことをしてはいませんが、相手に与えるプレッシャーが半端ないというか。堂々たる勝利だったと思います。

郷田真隆九段談

■大会協賛趣旨(JTグループ)

「将棋日本シリーズ」は、今年で43回目の「JTプロ公式戦」と、21回目の「テーブルマークこども大会」が、同日同会場で開催される大会です。「ひとのときを、想う。JT」は、日本の伝統文化である将棋を通じて、一人ひとりに新しい体験をお届けし、将棋を愛するすべての人の心が豊かになるようにとの思いから、大会を応援しています。

■大会名義

主 催／公益社団法人 日本将棋連盟、各地区新聞社(関東・大阪は日本将棋連盟のみ)
後 援／文部科学省、開催地区地方自治体及び同教育委員会、開催地区青年会議所等
協 賛／JT、テーブルマーク

■大会公式ホームページ <https://www.jti.co.jp/culture/shogi/index.html>

お問合せ

「将棋日本シリーズ」総合事務局 TEL/03-5166-0290 E-mail/info@jt-shogi.jp

〒104-6038東京都中央区晴海1-8-10晴海トリトンスクエアX棟(株)I&S BBDO内

※「棋士の写真」や「各種調査データ」の提供等もいたします。

JTプロ公式戦（決勝戦）結果

【投了図】 斎藤慎太郎 八段（先手）対 藤井聡太 竜王（後手）

【第114手△7八銀不成まで】

	9	8	7	6	5	4	3	2	1	
▲	香				王					一
▲		飛								二
▲				△	△	△	金		△	三
▲	△		△	桂	△		角	△		四
▲			△	歩	△		歩		△	五
▲	△	△				△		△		六
▲		△	△	△	△					七
▲			△					△		八
▲	香								△	九

▲ 斎藤慎太郎
△ 藤井聡太

【棋譜】 斎藤慎太郎 八段（先手）対 藤井聡太 竜王（後手）

- | | | | | | |
|-------|--------|--------|--------|--------------|---------|
| ▲ 2六歩 | △ 8四歩 | ▲ 1五歩 | △ 同 歩 | ▲ 7七銀右 | △ 6七金 |
| ▲ 2五歩 | △ 8五歩 | ▲ 同 香 | △ 同 香 | ▲ 6四桂 | △ 7七馬 |
| ▲ 7六歩 | △ 3二金 | ▲ 2四歩 | △ 1八香成 | ▲ 同桂左 | △ 6八金打 |
| ▲ 7七角 | △ 3四歩 | ▲ 2七飛 | △ 4九角 | ▲ 8八玉 | △ 7八金寄 |
| ▲ 8八銀 | △ 7七角成 | ▲ 2六飛 | △ 2五香 | ▲ 9八玉 | △ 8九銀 |
| ▲ 同 銀 | △ 2二銀 | ▲ 2三歩成 | △ 2六香 | ▲ 8七玉 | △ 7七金引 |
| ▲ 1六歩 | △ 9四歩 | ▲ 3二と | △ 同 玉 | ▲ 同 桂 | △ 7八銀不成 |
| ▲ 9六歩 | △ 1四歩 | ▲ 1四角 | △ 4二玉 | まで114手で後手の勝ち | |
| ▲ 4六歩 | △ 4二玉 | ▲ 3二金 | △ 5一玉 | | |
| ▲ 3八銀 | △ 7二銀 | ▲ 3三桂成 | △ 同 銀 | | |
| ▲ 3六歩 | △ 6四歩 | ▲ 同 金 | △ 5五桂 | | |
| ▲ 7八金 | △ 3三銀 | ▲ 3五歩 | △ 1九飛 | | |
| ▲ 3七桂 | △ 6三銀 | ▲ 6九桂 | △ 2八成香 | | |
| ▲ 6八玉 | △ 7四歩 | ▲ 1五歩 | △ 1三歩 | | |
| ▲ 6六歩 | △ 5四銀 | ▲ 2五角 | △ 2四歩 | | |
| ▲ 4七銀 | △ 6二金 | ▲ 3四角 | △ 4七桂成 | | |
| ▲ 4八金 | △ 6五歩 | ▲ 同 金 | △ 6七歩 | | |
| ▲ 同 歩 | △ 7三桂 | ▲ 同 金 | △ 5八銀 | | |
| ▲ 2九飛 | △ 6五銀 | ▲ 7八銀 | △ 4七銀成 | | |
| ▲ 4五桂 | △ 4四銀 | ▲ 7九玉 | △ 8六歩 | | |
| ▲ 6六歩 | △ 5四銀 | ▲ 同 歩 | △ 5八成銀 | | |
| ▲ 2四歩 | △ 同 歩 | ▲ 6五桂 | △ 同 桂 | | |
| ▲ 同 飛 | △ 2三歩 | ▲ 同 歩 | △ 5五桂 | | |
| ▲ 2九飛 | △ 6三金 | ▲ 6八金 | △ 同成銀 | | |
| ▲ 5八金 | △ 3三桂 | ▲ 同 銀 | △ 7六角成 | | |